



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月8日

上場会社名 株式会社 セック
 コード番号 3741 URL <https://www.sec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 櫻井 伸太郎
 (氏名) 杉山 寿顕
 TEL 03-5491-4770

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,691	3.0	712	4.4	746	1.5	528	2.8
2020年3月期第3四半期	4,553	5.9	682	20.5	735	19.4	514	19.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	103.39	
2020年3月期第3四半期	100.41	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,467	6,372	85.3
2020年3月期	7,514	6,251	83.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 6,372百万円 2020年3月期 6,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		73.00	73.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				53.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 53円00銭 記念配当 20円00銭

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,450	1.7	920	1.1	960	4.0	670	2.6	131.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	5,120,000 株	2020年3月期	5,120,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	9,642 株	2020年3月期	722 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	5,110,612 株	2020年3月期3Q	5,119,278 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT D netで本日開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、2020年4月から11月の月別売上高は、4月と7月を除き前年同月比で減少しており、新型コロナウイルス感染症による影響が継続していると推察されます。当社事業分野では、新型コロナウイルス感染症の影響により受注高は対前期比で減少しておりますが、当第3四半期会計期間では対前年同期比で増加に転じており、商談状況は回復傾向にあると考えられます。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「先端技術を窮め、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し需要構造の変化に対応し、増収増益となりました。

ビジネスフィールド（以下、ビジネスフィールドをBFと省略）別には、モバイルネットワークBFは、移動体通信事業者向けのサービス系の開発が増加したものの、モバイル決済関連の開発案件が減少し、売上高は729百万円（前年同期比23.7%減）となりました。インターネットBFは、民間企業向けの大型案件の開発が減少し、売上高は717百万円（同18.6%減）となりました。社会基盤システムBFは、交通分野のモバイル決済関連の開発が前期で終了したものの、官公庁案件や医療分野の開発案件が好調で、売上高は1,401百万円（同13.8%増）となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行を含めたロボットの研究開発案件が好調であることに加え、宇宙天文分野の開発案件も堅調に推移し、売上高は1,842百万円（同24.1%増）となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、宇宙先端システムBF、社会基盤システムBFが上昇し、モバイルネットワークBF、インターネットBFが減少しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4,691百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益712百万円（同4.4%増）、経常利益746百万円（同1.5%増）、四半期純利益528百万円（同2.8%増）となりました。

ビジネスフィールド（BF）別売上高

ビジネスフィールド	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
モバイルネットワーク	955,870	21.0	729,253	15.5
インターネット	881,406	19.4	717,777	15.3
社会基盤システム	1,232,012	27.0	1,401,466	29.9
宇宙先端システム	1,484,430	32.6	1,842,673	39.3
計	4,553,719	100.0	4,691,170	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

ビジネスフィールド（BF）別受注状況

ビジネスフィールド	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
モバイルネットワーク	664,436	77.3	234,505	102.8
インターネット	739,152	80.0	314,983	99.8
社会基盤システム	1,391,957	117.0	1,151,621	110.0
宇宙先端システム	1,803,339	104.7	551,700	93.4
計	4,598,886	98.0	2,252,811	103.3

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ47百万円減少し、7,467百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少373百万円・受取手形及び売掛金の増加297百万円などによる流動資産の減少105百万円、投資その他の資産の増加64百万円などによる固定資産の増加58百万円によるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ167百万円減少し、1,095百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少167百万円・賞与引当金の減少132百万円などによる流動負債の減少247百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、四半期純利益による増加、自己株式取得による減少、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ120百万円増加し、6,372百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の83.2%から85.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年10月26日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,369,948	2,996,332
受取手形及び売掛金	2,390,104	2,687,752
その他	83,861	54,458
流動資産合計	5,843,914	5,738,543
固定資産		
有形固定資産	57,435	47,429
無形固定資産	14,041	17,424
投資その他の資産		
投資有価証券	822,776	885,180
その他	776,371	778,931
投資その他の資産合計	1,599,148	1,664,111
固定資産合計	1,670,625	1,728,965
資産合計	7,514,540	7,467,509
負債の部		
流動負債		
買掛金	305,328	331,215
短期借入金	36,000	121,500
未払法人税等	199,862	32,449
賞与引当金	267,000	135,000
役員賞与引当金	16,250	—
その他	342,797	299,494
流動負債合計	1,167,237	919,660
固定負債		
役員退職慰労引当金	81,917	—
資産除去債務	14,111	14,253
その他	—	161,476
固定負債合計	96,028	175,729
負債合計	1,263,266	1,095,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	5,151,000	5,304,231
自己株式	△908	△33,066
株主資本合計	6,214,733	6,335,806
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,541	36,312
評価・換算差額等合計	36,541	36,312
純資産合計	6,251,274	6,372,119
負債純資産合計	7,514,540	7,467,509

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	4,553,719	4,691,170
売上原価	3,244,848	3,362,765
売上総利益	1,308,871	1,328,405
販売費及び一般管理費	626,087	615,452
営業利益	682,783	712,952
営業外収益		
受取利息	3,879	2,574
受取配当金	1,975	1,817
不動産賃貸料	3,092	3,103
補助金収入	15,513	—
受取出向料	28,825	26,784
その他	999	1,129
営業外収益合計	54,286	35,410
営業外費用		
支払利息	477	478
不動産賃貸費用	1,002	1,003
支払手数料	—	328
その他	—	0
営業外費用合計	1,479	1,811
経常利益	735,589	746,552
特別利益		
投資有価証券売却益	—	46,110
特別利益合計	—	46,110
特別損失		
役員退職慰労金	—	40,000
特別損失合計	—	40,000
税引前四半期純利益	735,589	752,662
法人税、住民税及び事業税	151,115	161,865
法人税等調整額	70,443	62,430
法人税等合計	221,559	224,296
四半期純利益	514,030	528,365

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式14,100株の取得を行いました。また、2020年6月25日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式5,200株の処分を行っております。この結果、当第3四半期累計期間において、単元未満株式の買取りと併せて自己株式が32,158千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が33,066千円となっております。